

(株)ミットヨ 中津川工場

中津川市・精密測定機器

従業員数 / 男性130名 女性78名 計208名 ※令和6年11月現在

エクセレント
POINT

- ①従業員の健康増進のための多彩な企画を展開
- ②従業員の発案を形にする「ワイガヤ活動」
- ③「BUKATSU」を通じ、部署を超えてコミュニケーションを活性化

製造産業



健康経営の取り組みの一環として、「格闘技エクササイズ教室」を開催。

健康推進と従業員の発案を重視

ミットヨ中津川工場では、健康増進のため全従業員を対象に、年4回季節毎に「步こうフェス」を実施。平均歩数が8000歩を超えるときもあり、参加者数も回数を重ねるごとに増え、「昼休みに工場

外周を歩くことが習慣になった」との声が上がるなど、運動に対して前向きな反応が見受けられる。健康意識向上のための企画であるが、職場や年齢に関係なくチームを分けたことで、普段は接点のない従業員同士の交流も生まれた。

また、ノー残業デーの終業後の有効利用として、参加可能な従業員が雇用形態に関係なく、社内で開催される「格闘技エクササイズ教室」で体を動かす。その他にも、昼の休憩時間に「卓球大会」や「カラダ測定体験会」などを開催している。

2024年からは、人財づくり・風土改革の取り組みの一環として、「課題やテーマを共有しながら、自由にざっくばらんに話し合い、深いところにある答えを探り出していく」ことをコンセプトとした、「ワ



従業員の発案を形にする「ワイガヤ活動」。

イガヤ活動」を実施。総務課の後藤純矢さんは「本活動を通して、未来の中津川工場のありたい姿・あるべき姿を共創する場を提供したい」と語っている。

また、「BUKATSU」規程を設け、有志で結成した軽音部、野球部に対して会社が活動費を補助しており、約50人が部活に所属中でも軽音部は中津川工場のファミリーフェスタでライブを行うなど、積極的に活動している。